



「宇宙の日」作文絵画コンテストの全国審査にて入賞した 児童が教育長に報告します！

「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生作文絵画コンテスト*の「作文の部」において、市内小学生の作品が主催者賞である“日本宇宙少年団理事長賞”を受賞しました。これに伴い、受賞を報告するための教育長面会を実施します。

*毛利衛氏がスペースシャトルで日本人宇宙飛行士として初めて宇宙へ飛び立った9月12日を「宇宙の日」としており、それを記念して1993年から毎年開催されています。

1 教育長との面会について

(1) 日 時：令和6年2月1日（木） 午後4時15分～4時45分

(2) 会 場：教育長室

(3) 面会者：相模原市立大野小学校6年生 ^{にしかなで}西 奏さん 及び 保護者

※当日の取材を希望される方は直接現地にご集合ください。



▲西 奏さん

2 「宇宙の日」記念行事 作文絵画コンテストについて

宇宙航空研究開発機構(JAXA)等が主催し、全国の小・中学生が宇宙航空・科学技術分野に対する夢や希望を喚起するとともに、理解を深めていくことを目的に開催しています。同コンテストは「作文の部」と「絵画の部」があり、応募資格は全国の小・中学校に在籍している児童・生徒です。協力する全国の教育施設が応募館となって作品を募集し、今回で31回目となります。応募があった作品は各館で審査が行われ、各館の“最優秀賞”に選ばれた作品が全国審査の対象となり、グランプリや主催者賞が贈られます。第31回の作品応募総数は4,914点（作文746点、絵画4,168点）でした。詳細は、同コンテストのホームページ（二次元コード参照）をご覧ください。



▲コンテスト
について

3 作文の作品名及び内容について

作品名「植物の祖先が誕生する時」

同コンテスト第31回テーマは「月、火星、その先へ 自分の惑星探査計画」です。受賞作品では、太陽系の衛星や小惑星に注目し、生命誕生の条件について仮説を立て、太陽系天体にて植物の祖先を見つける方法が具体的に紹介されています。



▲受賞作文

4 相模原市立博物館での展示について

今年度の館内受賞作品（作文及び絵画14作品）を展示します。

期間：令和6年3月1日（金）～31日（日） 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週月曜日・3月21日

場所：1階エントランス



問い合わせ先
博物館
電話 042-750-8030